

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年12月5日(2023.12.5)

【公開番号】特開2022-165757(P2022-165757A)

【公開日】令和4年11月1日(2022.11.1)

【年通号数】公開公報(特許)2022-201

【出願番号】特願2021-71242(P2021-71242)

【国際特許分類】

A 63 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 5/04 611 B

A 63 F 5/04 612

A 63 F 5/04 661

【手続補正書】

【提出日】令和5年11月27日(2023.11.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ストップスイッチに関する全ての押し順において、正解押し順が均等に割り振られない所定の条件装置グループを有し、

正解押し順を報知する第1遊技状態と、第1遊技状態よりも正解押し順を報知する確率が低い第2遊技状態と、を有し、

所定の演出として、所定の条件装置グループのうち何れかの条件装置が決定されたことは報知するが、正解押し順は報知しない演出を有し、

第2遊技状態で所定の条件装置グループのうち所定の条件装置が決定されて前記所定の演出を実行する場合は、指示モニタに所定情報が出力可能であるよう構成されており、

第1遊技状態で所定の条件装置グループのうち所定の条件装置が決定されて正解押し順の報知を実行する場合は、指示モニタに特定情報が出力可能であるよう構成されている遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

40

本発明は、

ストップスイッチに関する全ての押し順において、正解押し順が均等に割り振られない所定の条件装置グループを有し、

正解押し順を報知する第1遊技状態と、第1遊技状態よりも正解押し順を報知する確率が低い第2遊技状態と、を有し、

所定の演出として、所定の条件装置グループのうち何れかの条件装置が決定されたことは報知するが、正解押し順は報知しない演出を有し、

第2遊技状態で所定の条件装置グループのうち所定の条件装置が決定されて前記所定の演出を実行する場合は、指示モニタに所定情報が出力可能であるよう構成されており、

50

第1遊技状態で所定の条件装置グループのうち所定の条件装置が決定されて正解押し順の報知を実行する場合は、指示モニタに特定情報が出力可能であるよう構成されている様である。

また、本発明は、

ストップスイッチに関する全ての押し順において、均等に正解押し順が割り振られている第一の条件装置グループと、

ストップスイッチに関する全ての押し順において、均等に正解押し順が割り振られていない第二の条件装置グループと
を備え、

押し順を報知しない遊技状態ではメイン制御手段からサブ制御手段に対して決定された条件装置に対応した演出グループ番号を出力可能となるよう構成されており、 10

押し順を報知しない遊技状態で第一の条件装置グループに属する所定の条件装置が決定された場合は、演出グループ番号として所定の番号を出力可能であり、

押し順を報知しない遊技状態で第二の条件装置グループに属する所定の条件装置が決定された場合は、演出グループ番号を出力しない様であってもよい。

10

20

30

40

50